



ピース・ウイング長崎

情報 BOX

(No. 294 2026年2月発行)

公益財団法人 長崎平和推進協会
〒852-8117 長崎市平野町7-8
TEL: 095-844-9922
<https://www.peace-wing-n.or.jp>

協会
LINE ↓



協会
Instagram ↓



市民
対象

原爆遺跡・慰靈碑めぐり 参加者募集！

今回は稻佐山山頂の展望台から被爆地である浦上一帯を見渡しながら、被爆の惨状を学びます。

大型バス2台で移動するため参加は70人限定。参加費は無料ですが、事前に電話での申し込みが必要です。定員になり次第締め切れますので、参加したい方はお早めにご応募ください。

日 時：3月8日（日）09:45～12:30

集合場所：長崎原爆資料館 平和学習室

コース：原爆資料館（座学）→ バス移動（車内で解説あり）
→ 稲佐山展望台（現地での解説）

案 内：長崎平和推進協会 写真資料調査部会長、
継承部会 原爆遺跡研究班メンバー ほか

申込先：長崎平和推進協会 事務局
095-844-9922 (担当：神原)

締め切り：2月27日（金）



昨年の碑めぐりの様子

家族・交流証言者による

定期講話

●2月12日（木）
14:00～15:00

●2月22日（日）
10:00～11:30
14:00～15:00【臨時】

<場 所>

原爆資料館 ビデオルーム2



家族・交流証言者による

英語講話

●2月14日（土）
14:00～15:00

<場 所>

原爆死没者追悼平和祈念館
交流ラウンジ（地下2階）

※いずれの講話も入場無料で、事前予約などは不要です ※一部だけの聴講も可能です

被爆体験記

朗読ボランティア

「被爆体験を語り継ぐ 永遠の会」

と わ

被爆者が高齢化し体験の継承が急務となる中、次世代へ語り継ぐ取り組みとして被爆体験記や原爆詩を朗読しています。メンバーはいずれも約半年間の育成講座を修了しており、現在75人が在籍しています。

(さらに、若者朗読サポートー「永遠の会 U-25」もあり、現在11人が朗読会などで活躍しています)

■ 第24回定期朗読会

日頃の活動の成果をより多くの方々に聞いて頂きたいと休日に開催している「定期朗読会」。今回は、広島祈念館の朗読ボランティアが初めて参加し、あわせて5つのグループで朗読します。被爆当時の惨状や最愛の家族を失った悲しみ、平和への願いを込めた朗読をぜひお聴きください。



◇日 時

3月1日（日）
14:00～16:00



◇場 所

詳しくはコチラ↑
国立長崎原爆死没者
追悼平和祈念館 B2F 交流ラウンジ

■ 9日を忘れない

長崎原爆の日を忘れないよう「永遠の会」が毎月9日に行って いる朗読会。2月の「9日を忘れない」は、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館でどなたでも閲覧できる「原爆詩シアター」に収められている全5編の詩を朗読します。



◇日 時 2月9日（月）11:02～11:30

◇場 所 長崎原爆資料館 いこいの広場

◇朗読者 平林智子、本田俊子

写真は1月9日の発表の様子

国際交流のつどい

アフリカ大陸の南東、インド洋に浮かぶマダガスカル島は世界で4番目に大きい島で、バオバブの木やキツネザルなど豊かな自然で知られています。

様々な国の方が講演する「国際交流のつどい」ですが、

マダガスカル出身者は今回が初めてだということです。

クイズなどを通してマダガスカルの自然や文化を楽しく紹介します。



堀ファビエン昂さん

詳しくはコチラ↑

10:00

■ 日時・場所 2月14日(土) ~~9:30~~～11:30 追悼平和祈念館 B2F 交流ラウンジ

■ 講師・演題 堀 ファビエン 昂 (マダガスカル出身) 「バオバブが彩る島—マダガスカル」

■ 言語 英語 (日本語への逐次通訳あり)

※入場無料・事前申込不要